



令和5年10月31日

学校経営方針【みんなでつくる みんなの与野西北小学校】

児童会スローガン【 せ・い・ほ・く だ・い・す・き 】

～「輝く瞳に夢いっぱい」な学校を子ども・家庭・地域と協働・連携してつくりましょう～

【学校教育目標】 ◇みんなと協力する子（徳育） ◇自分の力で考える子（知育）
◇心身ともに健康な子（体育） ◇人との関わりを大切にする子（響育）

与野西北小学校TEL853-0109 ホ-ム-ヱ-ジ-ャ-ド-ル http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/

いじめ撲滅に向けて

校長 馬場 智哉

10月7日(土)晴天の中、予定通りスポーツフェスティバルが行われました。子どもたちの真剣な眼差しとともに披露された演技はいかがでしたでしょうか。子どもたちの練習の成果や思いが体现された、素晴らしいスポーツフェスティバルになったのではないかと思います。皆様におかれましては、日頃からの温かな励ましと、当日の御声援ありがとうございました。また、テントの片づけ等、御協力いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。この経験が、子どもたちの次のステージに生かされるように教職員一同力を合わせて教育活動にあたって参ります。

さて、11月はいじめ撲滅強化月間です。ある冊子に、「できる方法で助けてあげて」と題して、増田明美さんのお話が掲載されていました。増田明美さんは、1984年のロサンゼルス五輪のマラソンに出場した陸上選手で、現在もスポーツジャーナリストとして幅広く御活躍されている方です。ここに掲載するのはそのお話の一部です。

いじめられている人をみたら、勇気を持って助けてあげてください。いじめられている人が一番悲しいのは、自分を助けずに、ただ見ている人の眼です。その眼は、いじめられている人の心の中にいっぱいに広がり、深い悲しみの川の中へ沈めてしまうのです。

増田さんは、小学4年生の頃、クラスの男の子に心無い言葉を投げかけられ泣いてしまいました。シーンと静まり返った教室に小さな笑い声が起り、増田さんの心が凍りつきました。しかし、その時、同級生の女の子が声を発し、その男の子をにらみつけました。増田さんは特に親友というわけでもない女の子の一言に救われ、心の中に柔らかな日が差したような気持ちになったそうです。

いじめには、いじめられている人といじめている人がいます。また、その周りには多くの傍観者がいます。傍観者もいじめを黙認し静観していることから、いじめている人と同じであるとも言われています。増田さんはこのように言っています。

もしも川に流されている人に気づいたらあなたはどうしますか。助けに行くと自分もおぼれてしまう。飛び込むことができなくても、周りの人に聞こえるように大きな声で助けを求めたり、「大丈夫」と声をかけながら川岸を走ったりすることはできるはずで

いじめの撲滅に向けては、地域ぐるみの、「いじめは絶対に許さない」という強い決意とそれに向けた行動が不可欠です。

子どもは家庭の宝であることは言うまでもなく、地域の宝、日本の宝、世界の宝です。与野西北小学校の児童及び教職員・家庭・地域が一体となって、子どもたちの明るい未来を育む与野西北小学校を構築してまいりましょう。

【校長室より①】

校長室で仕事をしていると、廊下から「校長先生おはようございます!」「校長先生こんにちは!」、子どもの元気な声が聞こえてきます。手を振ってくれる子、お辞儀をしてくれる子、様々ですが、こちらから返す言葉は、「おはようございます。ありがとう!」「こんにちは。ありがとう!」。出てくるのは、元気とやる気をくれる子どもたちへの感謝の言葉です。私自身、この子どもたちのように、他者に元気にしてあげられる言葉の使い手になりたいと、いつも考えています。

【校長室より②】

9月2日、3日に保護者ボランティアの方に、スポーツフェスティバルに向けて校庭の除草作業をしていただきました。ありがとうございました。業間にはお手伝いをしてくれる児童もいました。遊びながらではなく、真面目に除草をしてくれました。お手伝いしてくれた皆さん、ありがとうございました。とても嬉しかったです。

また、4年生には、ボランティアの方々のところに行って、感謝の気持ちを伝えている児童がたくさんいました。4年生の言葉で、それまで黙々と作業をしてくださっていたボランティアの方の表情が明るくなりました。心を潤す4つの言葉の一つ「ありがとうございます」が大きな力をもつことを改めて実感した瞬間でした。

【校長室より③】

10月12日(木) 3年生が校外学習で若谷農園と鉄道博物館に行ってきました。農園の方のお話をよく聞き、たくさんのことを学ぶことができました。出発の会等を運営してくれた実行委員の皆さんも立派でした。

また、10月24日(火) 1年生が東武動物公園に行ってきました。私は同行できませんでしたが、学校に帰ってきた時の1年生の満足そうな表情が充実した時間であったことを物語っていました。

【校長室より④】

小中合同音楽会に出場するクラスを決めるために行われた第4学年の合唱発表会で各クラスの合唱を聴きました。「どんな歌声だろう？子どもたちによかったところを伝えよう」とワクワクしながら聴き始めました。心を合わせて歌う姿に一気に引き込まれました。体を揺らし、きれいな歌声を響かせる子どもたちの姿にただ聞き惚れ、涙が出そうになりました。初めての体験でした。小中合同音楽会には4年3組が出場することになりましたが、私の中では全クラス100点満点の合唱でした。

【校長室より⑤】

10月18日(水)～19日(木)、6年生が日光に修学旅行に行ってきました。天候に恵まれたことに加え、友達とよく協力し、マナーを守って行動することができ、とても素晴らしい修学旅行になったのではないかと思います。保護者の皆様、荷物の準備や検温等の御協力ありがとうございました。この経験が、6年生の次のステージに生かされることを願っています。

【校長室より⑥】

10月22日(日)に3年生を対象に、育成会主催の芋ほり体験が行われました。大きな芋を収穫したときの子どもたちの嬉しそうな表情がとても印象的でした。育成会の皆様、日頃より本校児童の健全育成のために御尽力いただき誠にありがとうございます。

【校長室より⑦より】

10月26日(木)に、八王子中学校にて「与野西北八王子学校区第2回学校運営協議会」が行われました。地域の皆様や与野西北小学校、八王子中学校のPTAの皆様にご出席いただき、児童生徒の挨拶の活性化に向けた具体的な取組について話し合われました。地域の宝である子どもたちのために、活発な協議が行われました。ありがとうございました。

【校長室より⑧】

10月28日(土)に、さいたま市造園業協会の皆様に御協力いただき、チャレンジスクール主催の「土チャレで樹木診断しよう！」が行われました。日頃何気なく見ている本校敷地内にある樹木の名前等を学び、土の診断も体験しました。子どもたちからは楽しかった等の感想が聞かれ、充実した時間を過ごすことができました。チャレンジスクールスタッフの皆様、引率いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



年間の生活目標：気持ちのよい言葉で話そう

11月の生活目標：友達を大切にしよう

安全点検の結果：10月の安全点検の結果、異状ありませんでした。



